

プロセス1 情報を得る(知る)

項目	事業名	担当課	(1)令和元年度実施状況				(2)目標指標の状況				
			取組内容	協働の相手		事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R1)	今後の方向性
				①~⑦	団体名						
(1)「協働のまちづくり」情報の収集・発信	協働のまちづくりに関する情報の提供	市民協働推進課	・「協働のまちづくり指針」「協働のまちづくり行動計画」等のホームページへの掲載 ・「市民活動センター通信」に協働に関する情報及び活動団体紹介を掲載(年4回発行)	①②③ ④⑤⑦	協働のまちづくり推進協議会、市民活動センター利用者協議会、NPO法人、ボランティア団体、個人	B	協働のまちづくり通信の配布先の増加や、地域おこし協力隊によるフェイスブックによる発信等により、より広く情報発信をすることができた。	広報誌・HP掲載 実施	広報誌・HP掲載 充実	広報誌・HP掲載のほか、通信の発行による情報発信により実施	「市民活動センター」と連携して、広報なすしおばら及びセンター通信、ホームページ、みるメール、フェイスブックで情報発信をしていく。
(2)市政情報の収集・発信	ICTを活用した情報発信事業	シティプロモーション課	公式ホームページ、ツイッター、メールマガジン、Facebook、Youtube等による情報発信。また、CMS研修において、情報発信(広報)に関する研修を実施。	①②④⑤⑦	NPO法人なすしおばらまちづくりプロジェクト、なすしおばらファンクラブ	B	情報発信において、公式ホームページやメールマガジン等のツールは有用なものであるため、今後も運用を継続する。また、今後も情報発信(広報)に関する研修を継続して実施する。	研修の実施 実施	研修の実施 充実	研修の実施 CMS研修内で実施	引き続き目標値達成に向けて事業を遂行する。
	広報なすしおばらの発行	シティプロモーション課	市政に関する情報提供のため、毎月2回の広報誌を発行。5日号は特集号、20日号はお知らせ号と内容を分け、継続して発行。	①	個人	B	市政に関する情報を市民に広く情報提供することができた。写真や情報の募集、お便りによる意見聴取を行い、市民参加型の誌面作りをすることができた。 令和元年度はアンケート調査を行い、市民の満足度を計ることができた。また、調査結果を今後の広報のあり方に反映することができた。	満足度指数 69%	満足度指数 75%	満足度指数 67.6%	引き続き目標値達成に向けて事業を遂行する。 検討の結果、令和2年度10月からの改善を図っている。
	市民意見募集(パブリックコメント)	シティプロモーション課	計画・施策等に対する市民の意見聴取。令和元年度実績…9件。	①	個人	B	市政に対する市民の意見を反映する機会が確保でき、効果的・効率的な政策が立案できる。	市民意見の募集 実施	市民意見の募集 充実	市民意見の募集 実施	引き続き目標値達成に向けて事業を遂行する。
	男女共同参画広報誌「みいな」の発行	市民協働推進課	市民編集委員の企画・編集により、男女共同参画広報誌「みいな」を年4回(6・9・12・3月)発行。自治会加入世帯への各戸配布、公共施設等への設置のほか、地域推進員の協力により市内商業施設等への設置を行った。	①②	①男女共同参画広報誌「みいな」市民編集委員 ②栃木県男女共同参画地域推進員	B	市の男女共同参画に関する施策の情報発信のほか、市民編集委員との協働による広報紙企画・編集により、地域で活動されている方や団体、機関について幅広く取り上げることができた。	広報誌発行 実施	広報誌発行 充実	広報紙発行 実施	今後も市民編集委員等と協働を継続し、より多くの市民に読んでもらうため、単独発行は令和元年度で終了、令和2年度からは市広報の中に1P掲載する。
	本会議、常任委員会、特別委員会の傍聴	議事課	5月臨時議会傍聴者 1人 6月定例会傍聴者 105人(常任委員会1人含む) 9月定例会傍聴者 30人 12月定例会傍聴者 58人 3月定例会傍聴者 68人 計262人	①	個人	C	各会議をインターネット等で中継、公開することで、市民へ議会活動を伝えることができた。	傍聴者数 306人	傍聴者数 320人	傍聴者数 262人	議会傍聴のきっかけ作りとして年2回開催している議場コンサートについて、演奏者の選定やポスターデザインの工夫等、議場へ足を運びたいようなコンサートを企画する等、目標値に向けて事業を継続する。
	議会だよりの発行	議事課	定例会(5月、8月、11月、2月)、新年号(1月)を各号33,200部発行。 臨時号(6月)を33,700部発行。	①	個人	B	市民インタビューコーナーを継続して掲載したほか、新年号に令和元年11月に受賞した第14回マニフェスト大賞及び今後の議会の取組予定を掲載することで、市民へ開かれた議会のPRにつながる内容の議会だよりになった。	広報誌発行 実施	広報誌発行 充実	広報誌発行 充実	議会報告委員会と議会だより編集委員会を統合した広聴広報特別委員会が今年度から議会だよりの編集を行うこととなったため、より一層市民の意見に耳を傾け、市民目線の情報発信を心がけながら、市民に親しまれる議会だよりの作成を継続する。
	議会報告会	議事課	第12回6月議会報告会を1会場で開催 参加者 23人 第13回11月議会報告会を5会場で開催 参加者数70人 第14回2月議会報告会を4会場で開催 参加者数152人	①	個人	A	第14回議会報告会では、高校生を対象に実施することで、若年層の市民の意見を聴取することができた。	参加者数 157人	参加者数 180人	参加者数 245人	幅広い層の市民に参加をしていただくため、各種団体との開催を目指す。
(3)地域情報の収集・発信	市民ポータルサイトによる市民活動情報の発信	市民協働推進課	市民ポータルサイトに市民活動センターを掲載	④	(有)クローバーカンパニー	D	市民活動センターのホームページへ誘導し市民活動団体の情報収集と発信を行った。	市民活動団体への周知 実施	市民活動団体への周知 充実	市民活動団体への周知 実施	市民活動センターのイベント情報を提供していきたい。